

4月6日(水) 本年度第37回(通算 第2818回)

「 母子の健康月間によせて 」

担当/理事会・社会奉仕委員会

12時30分～釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

小林 貢様(終身会員)

◆メーカーキャップ

4/2 富樫 孝之君、平井 昌弘君(第1回 会長・幹事会)

◆出席報告【会員総数74名 免除6名 出席計算に用いた会員数74名】

本日の出席率 出席者44名 メーカーキャップ2名 出席率62.2%

前々回の修正出席率 出席者32名 メーカーキャップ4名 出席率48.6%

◆ニコニコ献金(今年度累計 515,000円)

- ・大澤議員よろしくお願ひします。若林君入会おめでとうございませう～佐渡 正幸君
- ・大澤議員よろしくお願ひします。若林君入会おめでとうございませう。
- 結婚記念日です。ありがとうございませう～中島谷 友一朗君
- ・本日、講師です。よろしくお願ひします ～大澤 恵介君
- ・東海林君お久しぶりです ～北川 健二君
- ・昨日はもぐら会お疲れ様でした。若林さん入会おめでとうございませう ～坂入 信行君
- ・復活しました ～東海林 均君
- ・先週、結婚記念日にて花束をいただきましたので ～高橋 邦弘君
- ・大澤議員よろしくお願ひします ～高橋 貢君
- ・東海林さんお帰り！！ ～平井 昌弘君
- ・若林さんロータリーもぐら会入会おめでとうございませう ～平澤 利秀君
- ・大澤議員、本日の例会よろしくお願ひ致します ～本間 弘人君
- ・昨日弊社創立50周年を迎えました ～松田 有律香さん
- ・入会記念です。永く生きすぎた ～松原 久幸君
- ・はじめて釧路新聞の一面に載りましたのでニコニコします ～水野 光輝君

◆会長挨拶

《佐渡会長》



皆さんこんにちは、本日も4月第一例会にお越し頂きまして誠にありがとうございます。まずは、新入会員の入会と言う事で、新年度になり気分も一新で入会の若林さんの名前も新と言う事でこれから北ロータリークラブをどうぞよろしくお願ひいたします。世の中では4月と言うと新年度の始まりと言う事でございませう。私も今年は何か新しい事をやってみようかと考えました。そして前回の例会の時に坂本新世代基金の支援式で図書育成と言う事で釧路市の太田次長にお越し頂きお話を頂いた中で、やはりこの世の中子

供も大人も含めて本を読む機会が非常に少なくなっていると自分自身も含めそう感じました。そして読む事よりも書く事はなおさらしていませんでした。ほぼパソコンで文章を作っている訳でございますので、長い文章を暫く書いていないと思いました。そして日頃から簡単な感じも出てこない状況にあったものですから、新しい事よりも昔やっていた事をもう一度この歳でやってみようと思い、中学生の頃毎朝やっていた道新のコラム「卓上四季」の書き写しをこの歳で改めてやってみようと思い、「卓上四季ノート」を購入しまして4月1日から始めました。最初妻からは3日坊主で終わると言われましたが今のところ続いています。この「卓上四季」は文章もそれほど難しくないのですので丁度中学に上がる息子と妻の分3冊を購入し家族で競い合いながら毎日「卓上四季」を書いていきます。皆様も新年度と言う事で色々な想いの中で生活されているのかなと思います。ロータリーは6月30日が年度終わりと言う事で、ロータリーにとってはこれから年度末に近づく集大成の時期だと感じております。「百里の道は九十九里をもって半ばとす」ではございませんが残り3か月、気を抜く事無くそして会員拡大も務めながら進んで参りたいと思いますので、どうぞ皆様のご協力の程よろしく願いいたします。今日は本年度からの新しい月間であります「母子の健康月間」と言う事で、大澤市議に市議会議員の中での取組み等をお話して頂く事となっております。まさにこの地域が発展する要素として、そして今現在の課題としての人口減少と言う事もございますので、その部分についての「母子の健康」と言う事をロータリークラブとして推進して行くと言う事は本当に価値ある不可欠な事だと考えておりますので、短い時間となりますが大澤市議にはしっかりとご講演をして頂いた中で、我々もしっかりと学ぶ一日とさせて頂きたいと思っております。以上を持ちまして会長としての挨拶といたします。よろしく願いいたします。

◆幹事報告

《中島谷幹事》



パーソナルボックスへ1点

1. ロータリーの友4月号、ガバナー月信

回覧として4点

1. 厚岸RC様より4月例会プログラム案内、例会会報。

2. 2500地区青少年奉仕委員会より昨年11月に地区各クラブへの青少年奉仕活動へのアンケート集計結果。

3. 釧路北RAC「第6回チャリティーフリーマーケット」のご案内。

4. 釧路RC、IM実行委員会よりIMのお礼状。

報告（口頭）として4点

・本日入会しました若林君ですが、後任者ということで人数の変更はありません、会員数は74名のままです。

・第2回アカデミー研修塾を4月8日（金）18：30～実施いたします。今回は足立PDGを講師とし、アカデミー研修は勿論ですが、RI研修リーダーとしてサンディエゴに行かれた際のお話しも交え講演いただくことになっております。参加対象は入会3年目未満ですが研修リーダー報告会の意味合いもありますので多くのご

参加をお願い致します。

- ・ 2月6日（土）会長・幹事会にて（2案件共に7月・2月に報告済み）
- ・ RI 2500 地区第7分区飲酒運転撲滅及び交通事故防止キャンペーン
第9回パークゴルフ大会（ホスト：白糖RC）

日時：5月15日（日）9：30～

会場：しらぬかパークゴルフインチャロ

その後バーベキューを実施します（飲酒運転注意喚起）

- ・ 2015-16年度ロータリアンマスターズゴルフ大会

日時：5月21日（土）7：30～

場所：釧路CC東コース

2月10日、第1回実行委員会開催、当クラブから工藤会員、多田会員が参加。
今後、開催に向けて詳細が明らかになり次第、順次お知らせ・ご案内致します。

- ・ 今月のロータリーレートは先月同様、1ドル116円です。

「 母子の健康月間によせて 」

社会奉仕委員会 本間委員長



皆さんこんにちは、社会奉仕委員会委員長の本間でございます。

本日は「母子の健康月間」という事で新たな取り組みなのですが、RIの「母子の健康」に代表されるのは足立先生が常々お話しされている通り「ポリオの撲滅」そしてその撲滅も目前まで来ているという状況でございます。一方釧路の母子の健康と言う事を考えた場合、今抱えている問題の中に乳がん・子宮頸がん等のがんの治療及び予防、それに加え育児に悩む母親に対する対策、そして不妊治療の問題等の釧路市が抱えるそれぞれの

課題について今日は我々のメンバーでもあります大澤市議よりお話を頂きたいと思っております。この母子に係わる問題と言うのは、人口減少問題にも関連すると思っておりますので、皆さまのご理解が深まる事を願っております。それではよろしくお願いたします。

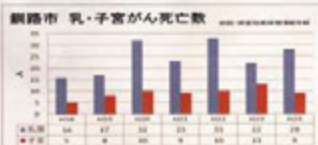
「釧路市の母子の健康の現状と問題」

講師：釧路市議会議員 大澤 恵介



母子の健康月間によせて

鋼路市議会議員 おおむら圭介



年度	女性	男性	平均
2012	817	811	814
2013	827	84	34
2014	84	39	3
2015	0	1	0
2017	0	0	0
平均	1,000	400	800

2022年よりからの資料は、
1000住民が健康から見た健康増進率調査結果です。
※健康増進率とは、健康診断を受けた住民の割合を指します。
※2014年より健康増進率調査が実施されています。
※2017年より健康増進率調査が実施されています。

母子の健康月間によせて

- 乳がん、子宮頸がんの現状と課題
- 不妊治療について
- 協働で行う育児について

鋼路市乳がん・子宮頸がん検診の受診状況

年齢	検診人数	検診率	検診率
20代	1,215	75.0%	75.0%
30代	1,215	75.0%	75.0%
40代	1,215	75.0%	75.0%
50代	1,215	75.0%	75.0%
60代	1,215	75.0%	75.0%

年齢	検診人数	検診率	検診率
20代	1,215	75.0%	75.0%
30代	1,215	75.0%	75.0%
40代	1,215	75.0%	75.0%
50代	1,215	75.0%	75.0%
60代	1,215	75.0%	75.0%

乳がん・子宮がん

乳がん

女性ホルモンに刺激を受けてできる乳腺のがんで40代後半に最も発生している。

子宮がん

胎児を収める子宮体部でできる「子宮体がん」と子宮の出口にできる「子宮頸がん」に分かれている。「子宮頸がん」はヒトパピローマウイルスの感染が主な原因とされ、20～30代に急増している

2年に1度検診を受けましょう！

無料検診クーポン

子宮頸がん

20歳・25歳・30歳・35歳・40歳

乳がん

40歳・45歳・50歳・55歳・60歳

積極的な検診を



不妊治療について

日本産婦人科学会によりますと現在日本国内の不妊症患者は約120万人。

不妊治療には保険が適用になる体外受精剤投与など、いわゆる体内での妊娠を促す治療や保険適用外の体外受精など。

体外受精に関しては平成22年、国内で約24万人の方が治療を受け、約2万8千人の子供が出生。

全体の出生数が107万人なので、約37人に一人が体外受精によって誕生。

学校のクラスに一人といった割合。

体外受精で出産に至る成功率

1回の治療あたりの出産成功率

34歳以下20%、40歳では17%、44歳では11%

繰り返し治療を行い出産する可能性

34歳まで 70%、35歳～39歳 40%、40歳以上 10%

期間と費用

期間は平均2～3年で、1回の治療あたり30万～50万
平均100万～300万 1000万以上の方も。

鋼路市の助成について

以前はありませんでしたが

平成26年より5万円の上乗せ助成を開始

平成28年、男性も対象に

適齢期を考える事が大事

協働で行う育児について

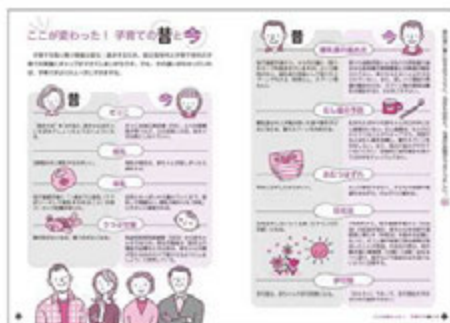
人間は昔から協働で子育てしてきた

人間以外の動物は子育て中に次の子どもが出来ない、育児をしながら出産できる仕組み

共同育児(他人が授乳)

現在でもアフリカ等の少数民族で行われている。

日本においても江戸時代までは普通の事だった。



まとめ

母の体の健康について科学的に理解する。

祖父母と共に育児に参加することで母の精神的安定があり母子の健康に繋がる。

「オキシトシン」は男性でも子育てに関わることで分泌量に対する愛情が増え、他の女性を寄せ付けない、夫婦の関係を良くすることで、子どもが健康に育つ。